

02

「気になって、
気になっていた風景」より

From 'landscape' calling my mind

映像メディア学科・教授
Department of Visual Media • Professor

安達 洋次郎 Yojiro ADACHI



沖縄県辺野古崎 / 2006.06.20

沖縄の米軍普天間飛行場の移転予定地として検討されているが、生態系の破壊や地域住民の安全、騒音の問題など環境への悪影響が懸念されている。基地問題は難問山積のままである。ジュゴンが生息するだけあって辺野古近辺の海は実に美しかった。



納沙布岬 / 2006.03.10

本土最東端の岬で、国内で最も早く朝日と出会えるところとして有名。すぐ目の前には歯舞群島の貝殻島や水晶島、望遠鏡を使えば国後島などの北方領土が手にとるように見る事ができる。戦後60数年、いまだ北方四島は未解決だ。



水俣湾 / 2007.05.05

戦後日本の公害で最も強烈な印象に残るのが水俣病だ。高名な写真家たちのドキュメンタリーにより広く一般の人々にその恐ろしさが伝えられた。今では海の水も澄み、湾内でつりを楽しむ家族連れに出会うことができた。また汚染された海を埋め立てて造られた公園と水俣病資料館を訪ねた。公害の恐ろしさを知ると共に、写真の真の力を確認する事ができた。



諫早湾 / 2007.05.06

1989年より着工した国営諫早湾干拓事業が有明海全体を含んだ環境保全上の争点となり現在も続いている。全長7 Kmに及ぶ潮受け堤防が1997年に完成し、巨大な鉄板がギロチンのように次々と落とされていった映像が脳裏から離れない。